

居酒屋 (1956)

GERVAISE

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 B&W

時間 112分

初公開日 1956/10/18

公開情報 東和

【解説】

自然主義文学の傑作といわれるエミール・ゾラの小説を、クレマンが忠実に映画化。19世紀の半ばのパリの裏町、主人公ジェルヴェーズ（M・シェル）は内縁の夫に裏切られ、屋根職人と所帯を持つ。しかしその後、彼は事故に遭い、家計は彼女が洗濯屋の仕事で支えることになる。アル中となった亭主は先夫を同居させ、二人のヨリが戻っても平静に見えたが、その実すでに発狂していた。先夫は相変わらずの浮気者で、愛人に妻の店を乗っ取らせ菓子店に変えてしまう。ジェルヴェーズはもはや、ひとり、居酒屋で呑んでくれるしかない。おりしも、最愛の娘ナナが、不良たちに誘われるまま駆け出していく……。時代風俗の再現は見事だが、映画的なふくらみに欠け、陰惨な物語をただ映像化した感拭えない。G・オーリックの音楽が印象的。

【クレジット】

| | | | |
|----|-------------|--------------------|---------|
| 監督 | ルネ・クレマン | Rene Clement | |
| 製作 | アニー・ドルフマン | Annie Dorfman | |
| 原作 | エミール・ゾラ | Emile Zola | |
| 脚本 | ジャン・オーランシュ | Jean Aurenche | |
| | ピエール・ポスト | Pierre Bost | |
| 撮影 | ロベール・ジュイヤール | Robert Juillard | |
| 音楽 | ジョルジュ・オーリック | Georges Auric | |
| 出演 | マリア・シェル | Maria Schell | ジェルヴェーズ |
| | フランソワ・ペリエ | Francois Perier | クポー |
| | アルマン・メストラル | Armand Mestral | ランチェ |
| | ジャック・アルダン | Jacques Ardouin | グジェ |
| | シュジー・ドレール | Suzy Delair | |
| | ジャーニー・オルト | Jany Holt | |
| | マチルド・カサドジュ | Mathilde Casadesus | |